

令和 8 年度進行管理

戦略点検シート

◎基本政策 3 活力と魅力あふれるまちの創造

主要課題	No. 31	商店街の活性化
------	-----------	---------

● 4 年後の目指す姿・計画期間の方向性 ●		主要課題の戦略シートで設定している「4年後の目指す姿」と「計画期間の方向性」を転記しています。
4 年後の 目指す姿	地域の特性を活かした魅力的で活気のある商店会活動が行われているとともに、各商店が販売力向上に向けて創意工夫を活かした取組を積極的に行っている。	
計画期間 の方向性	○地域特性を活かした商店街活性化 地域の特性を活かした商店会の主体的な取組を支援するとともに、「文京ソコヂカラ」サイト等を活用した区内商店の利用促進と販売力の向上、若手人材の育成を図り、商店街の活性化を促進します。	

事業費（令和 7 年度） 上段：実績 下段：当初予算

1

どのような事業で何をしたか（実績）

戦略シートの課題の解決手段として紐づけた計画事業について、「何をしたか」「何がどうなったか」を記しています。

事業番号	事業名称	所管課	事業の持つ役割	事業費(千円)
120	商店街振興対策事業	経済課	個店の経営力向上と商店街の魅力の向上を図る。	442, 268千円
				(475, 065千円)
	主な取組実績			
	R5 (2023)	本郷地区で新規イベントの企画・運営、白山下商店会でホームページ作成、根津地区でイベントの企画・運営、文京区商店街連合会で商店街加入促進パンフレット・動画の作成等を行いました。		
	R6 (2024)	本郷地区、白山下商店会及び根津地区において、商店街イベントの企画・運営支援、及び運営体制構築の支援を、文京区商店街連合会において中規模イベントの企画・運営支援及び若手人材育成の支援等を行いました。		
R7 (2025)	小石川エリア（福德会）、白山上向丘商店街振興組合及び根津地区において、商店街イベントの企画・運営支援、及び運営体制構築の支援を、文京区商店街連合会において中規模イベントの企画・運営支援のほか、区内外の商店会（白山上向丘商店街振興組合・大田区商店街連合会）を視察し、組織体制や取組内容等のヒアリングを行いました。			

121	商店街販売促進・環境整備事業	経済課	商店会の販売促進活動や、商店街活性化のための環境整備を支援する。	34, 136千円				
				(62, 647千円)				
	主な取組実績							
		単位	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)
	① 商店街販売促進事業で支援した商店街イベント数	件	8	13	14	16		
② 商店街チャレンジ戦略支援事業で支援した商店街イベント数	件	17	27	27	31			
③ 商店街チャレンジ戦略支援事業で支援した活性化施策数（街路灯、フラッグ作成、多言語対応等）	件	1	5	2	3			

●特記事項（実績の補足）

2 社会ではどのような動きがあったか (社会環境等の変化)		人口の増減や、国や都の動きなど、主要課題の背景に関して「何があったか」「今後予想される」等の社会の変化を捉えています。
チェック	チェック項目	
無	主要課題に関連する法改正があった（今後、法改正がある）	
有	主要課題に影響を及ぼす変化等があった（今後、変化等の可能性がある）	
地域特性を活かしたイベントの実施は増加傾向にあります。一方で、商店会活動を継続的に行うための人的資源の確保は依然として課題であるとともに、区内の個店は、エネルギー価格高騰をはじめとする物価高騰の影響を引き続き受けており、個店の販売力向上と購買環境の強化が喫緊の課題となっています。		

3 成果や課題は何か（点検・分析）

1と2に基づき、計画期間の方向性ごとに「課題解決にどのような成果があったか」「成果が出ない要因は何か」「新たな課題が生じてないか」などを点検・分析します。

○地域特性を活かした商店街活性化

商店街支援については、商店街エリアプロデュース事業による商店街への専門家派遣等を通じて、イベントの充実に向けた支援と併せて活動を継続していくための運営体制構築の支援に加え、区内外商店会を視察し、現在抱えている課題の改善につなげるための具体的な情報収集を行いました。

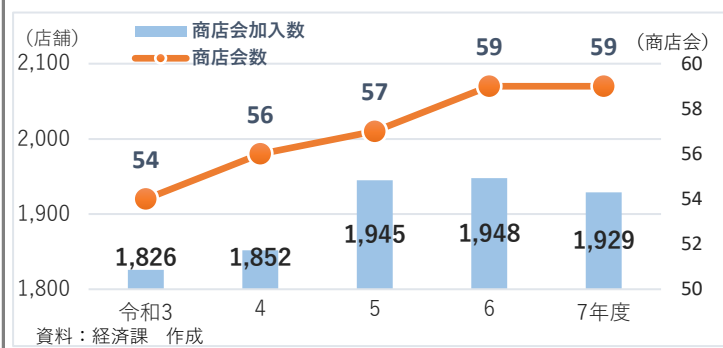
商店の販売力の向上、購買環境の強化に向けては、従来のキャッシュレス決済ポイント還元事業に替えて、令和7年度は文京区共通デジタル商品券発行事業を実施し、物価高騰の影響を受けている商店への支援と区内経済の活性化を図るとともに、区民に区内商店をより利用してもらう機会を創出しました。

また、「がんばるお店応援キャンペーン」を実施し、消費者還元サービスに係る経費と原材料等の購入経費を補助することにより、区内商店の利用促進を図りました。

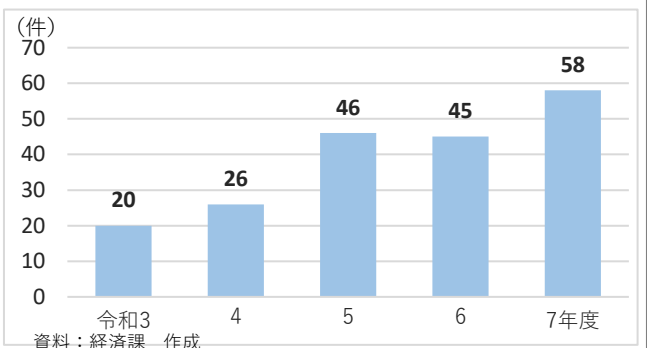
さらに、安全・安心な商店街の維持や個店の認知度向上を目的として、年数の経過した装飾灯等の安全点検、改修等の支援、及び「文京ソコヂカラ」サイトのリニューアルを行い、商店会活動の基盤強化及び区内商店のより一層の周知に取り組みました。

コロナ禍以降、商店会によるイベントの実施は一貫して増加しており、商店会活動が活発化している状況にあります。引き続き、区内商店街の活性化や商店の販売力向上について検討する必要があります。

●区内商店会と商店会加入店舗数の推移



●商店街のイベント・活性化事業補助件数の推移



【SDGsの視点】

9産業と技術革新の基盤をつくろう	地域特性を生かしたイベント等の実施をサポートし、商店の販売力の向上や人材育成を図ること で、地域産業の中長期的な発展を支援しています。
12つくる責任つかう責任	「文京ソコヂカラ がんばるお店応援キャンペーン」において、環境に配慮した取組を進める区内商店を補助対象とすることにより、持続可能性を高めるサステナブルな経済活動を推進しました。

4 今後どのように進めていくか（展開）

3を踏まえ、「何の対応が必要か」「何をどのようにしていくか」など、今後の戦略としての進め方を記しています。

文京区共通デジタル商品券発行事業を継続して実施し、区内商店及び消費者に浸透させることにより、物価高騰の影響を受けている商店への支援と区内経済の活性化を図ります。さらに、がんばるお店応援キャンペーンとして、割引やおまけなどの消費者還元サービスに係る経費等を補助するとともに、店舗における環境に配慮した取組、合理的配慮に係る取組などの社会的課題に対する取組を促進し、持続的な経済活動を推進していきます。

また、増加傾向にある各商店会による地域の特性を活かしたイベント等を引き続き支援するとともに、商店街エリアプロデュース事業を通じて、文京区商店街連合会や各商店会における次世代を担う地域人材の発掘・育成を図ります。